

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成23年10月13日(2011.10.13)

【公表番号】特表2010-511650(P2010-511650A)

【公表日】平成22年4月15日(2010.4.15)

【年通号数】公開・登録公報2010-015

【出願番号】特願2009-539671(P2009-539671)

【国際特許分類】

C 0 7 C 67/20 (2006.01)

C 0 7 C 69/54 (2006.01)

C 0 7 C 67/54 (2006.01)

【F I】

C 0 7 C 67/20

C 0 7 C 69/54 Z

C 0 7 C 67/54

【手続補正書】

【提出日】平成23年8月26日(2011.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項14

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項14】

メタクリル酸アルキルエステルを製造するための装置であって、少なくとも、

l . メタクリル酸アミド、水、硫酸及びアルカノールを含有する反応混合物がエステル化反応に供されうる、1つ以上の反応室、

m . 反応生成物が分離作業に供されうる、少なくとも1つの精留塔、

n . 分離作業に供された反応生成物が凝縮されうる、1つ以上の熱交換器、

o . 凝縮物が有機相と水相とに分離されうる、少なくとも1つの分離装置、

p . 有機相が水で洗浄されうる、少なくとも1つの洗浄塔、及び

q . 分離された水相が、場合により洗浄水と一緒に、再び少なくとも1つの反応室に返送されうる、分離装置と少なくとも1つの反応室との間の少なくとも1つの流体伝達的な接続部を含む装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項17

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項17】

メタクリル酸アルキルエステルを少なくとも部分的に基礎とするポリマーの製造方法であって、以下の工程：

b b . メタクリル酸アルキルエステルを請求項1に記載の方法に従って製造する工程；

c c . 該メタクリル酸アルキルエステルと、場合によりモノマーを重合させる工程；

d d . 該メタクリル酸アルキルエステルを後処理する工程；

を含む方法。